

第12回埼玉県西部エリア 飯能信用金庫 理事長杯 少年野球大会が開催されました

埼玉県西部エリアを中心に営業をしている飯能信用金庫(本店:飯能市 理事長:松下寿夫)は、「第12回飯能信用金庫理事長杯少年野球大会」の決勝戦を令和5年11月19日(日)に開催。本大会には10チームのべ200名ほどがエントリーし、熱戦を繰り広げました。

飯能信用金庫では、少年野球大会の開催を通じて青少年の健全育成と地域活性化に貢献したいという思いのもと、平成24年より本大会を開催しております。

このたび、コロナ禍を経て4年ぶりに本大会が開催となりました。埼玉県西部および東京都西部の10チームが参加し、トーナメント形式で3日間に渡り白熱した勝負を展開しました。

決勝戦は地元飯能市を拠点とする加治タイガースと、川越市の川越ワールド・ジュニアーズの対戦となりました。直前に行われた準決勝を逆転勝ちで制した加治タイガースが試合をリードする展開となり、3点差のリードで最終回に突入。最終回となった6回表で川越ワールド・ジュニアーズが一気に5点を獲得し、決勝点となりました。

飯能信用金庫ではこれ以外にも、ミニバスケットボールのはんしんCUPなどを通じ、地域の皆様にスポーツ振興を通じて貢献して参ります。

▼川越ワールド・ジュニアーズ コメント

高橋監督

——この大会にかけていた。6年生を含めたベストメンバーで参加できる、勝っても負けても最後の試合だった。笑顔で終わることができてよかった。

中野選手(6年) 最優秀選手賞

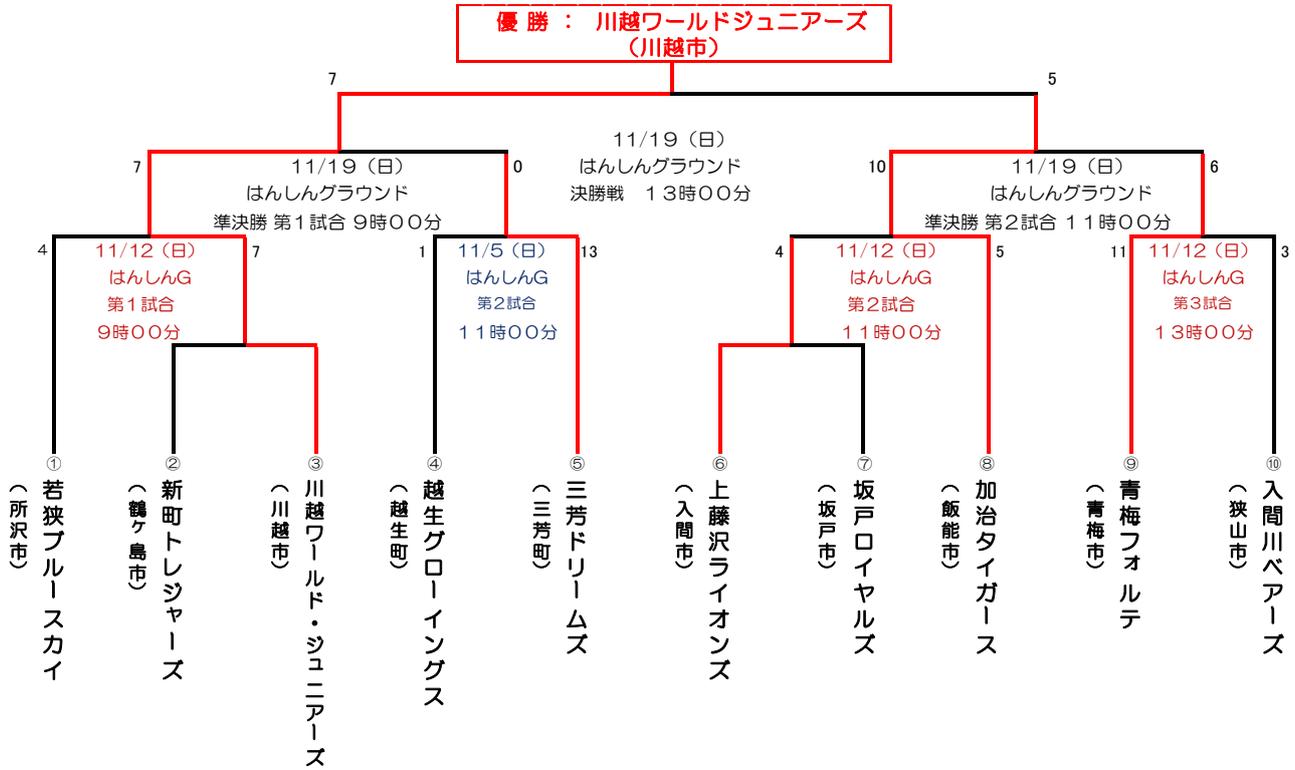
——いつも最後に負けてしまっていて準優勝、3位などで終わってしまっていた。今回も最初にリードされてしまったが、最後に逆転できた。チームみんなで目指してきた目標をかなえられました。



優勝した川越ワールド・ジュニアーズ



決勝戦風景



【大会風景】



【本件に関する問い合わせ】

飯能信用金庫 地域活性化推進グループ 井関・宮島
 Tel: 042-972-8123(9:00~17:00)
 Mail: tiiki@hanno-shinkin.jp